

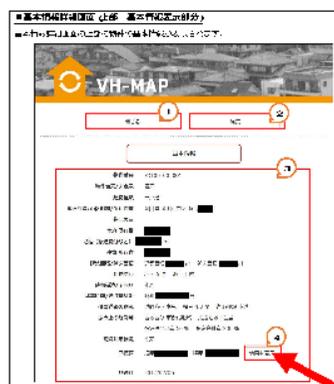
民間団体と地域情報誌新聞社による空き家調査と所有者・相続人への啓発事業 (一般社団法人岡山住まいと暮らしの相談センター)

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日々増加する空き家を把握するための効率の良い手法が無い ・ 所有者が空き家のことについて考えるきっかけが無い
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の空き家を調査し、直接啓発をすることにより、利活用を促進 ・ 空き家調査結果を市と共有し、空き家対策に活用
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域情報新聞社の配布員が空き家調査を実施 ・ 調査結果から所有者へ向けて啓発資料をポスティング・送付 ・ 調査結果をWebデータベースに入力して、市と情報を共有 ・ 日本住宅ストック流通協議会のホームページ立ち上げ
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調査結果より啓発資料を所有者へポスティング・送付した。 ・ 調査結果を市とWebデータベースで共有し、活用が可能となった。 ・ 全国連携による空き家の相談と処理体制の構築の推進



地域情報誌の配布員が配布中に空き家を調査

・ 個別の管理画面 (基本情報)



・ 個別の管理画面 (付加情報)



・ 空き家の位置情報表示機能 (地理情報システム)



WEBシステム「VH-MAP」を使い、岡山市・倉敷市と情報を共有



啓発資料(チラシ)